各地の自然災害で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。神様の慰めと助けがありますように、お祈りしております。

阪神クリスマスフェスティバル 入場無料

12/11（金）18:30開場 19:00開演 「Lighting Christmas」

会場：兵庫県立芸術文化センター 中ホール　～あなたに贈る 平和の光～

メッセージゲスト：長沢 崇史（牧師・ワーシップスクール校長）

ミュージックゲスト：向日かおり（ゴスペルシンガーソングライター）

宝塚栄光教会のクリスマス

毎年めぐってくるクリスマス。今年は教会で心あたたまる時をすごしませんか。

12/19（土）15:00～16:30

チェロコンサート

美しいチェロの調べがあなたの心にしみわたります。
深い感動に包まれるコンサートです。

12/20（日）10:30～11:45

クリスマス礼拝

世界中のキリスト教会で礼拝がささげられます。
希望のメッセージがあなたの心に届くでしょう。

12/24（木）18:00～18:30

キャロリング

逆瀬川駅前でクリスマスキャロルを歌います。
どなたでもご参加ください。

12/24（木）19:00～20:00

キャンドルライトサービス

キャンドルの光の中でささげる礼拝です。闇の中に輝く光として、お生まれくださったキリストを喜ぶ礼拝です。

どの集会も、同時公開ライブ配信を行います。教会にお越しになれない方も、教会のホームページからご覧いただけます。

Question 18

教会によせられた質問にお答えします。

この間、映画を観ていたら、木の枝などを円形にしたものに4本のろうそくを立てている場面が出てきました。あれは何ですか？

それは「アドベントクランツ」というものですね。そもそも「アドベント」とは日本語で「待降節」と言い、クリスマスの3週間前から入る、キリストの降誕を待ち望む期間のことです。昔、救い主が来られるのを待ちわびた人々と同じ思いをもって、様々な準備をしながらクリスマスを待とう、という意味合いがあります。今年でしたら12月20日がクリスマス礼拝を捧げる日ですから、3週間前の11月29日がアドベント第1週に入る日曜日で、4本のうちの1本のろうそくに火をともします。次週の日曜日に2本目、その次の日曜日に3本目に点火し、4本目に点火するのがクリスマス礼拝、というわけです。そのように1本ずつろうそくに火をともしながら、心をキリスト降誕に向けていくのです。クリスマスの準備は、いろいろな飾りつけをするよりも、まず心を整えていくことが大切なのです。

Gloryカレンダー発売

Gloryのエッセーと写真とともに、2027年を迎えませんか。神様に祝福された素敵な一年になりますようにとの願いを込めて。一部1,000円です。購入をご希望の方はご連絡ください。



宝塚栄光教会 牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9　TEL:0797-73-6076

E-mail : info@takara-eikou.com　https://www.takara-eikou.com

礼拝　毎週日曜日 10:30～11:45

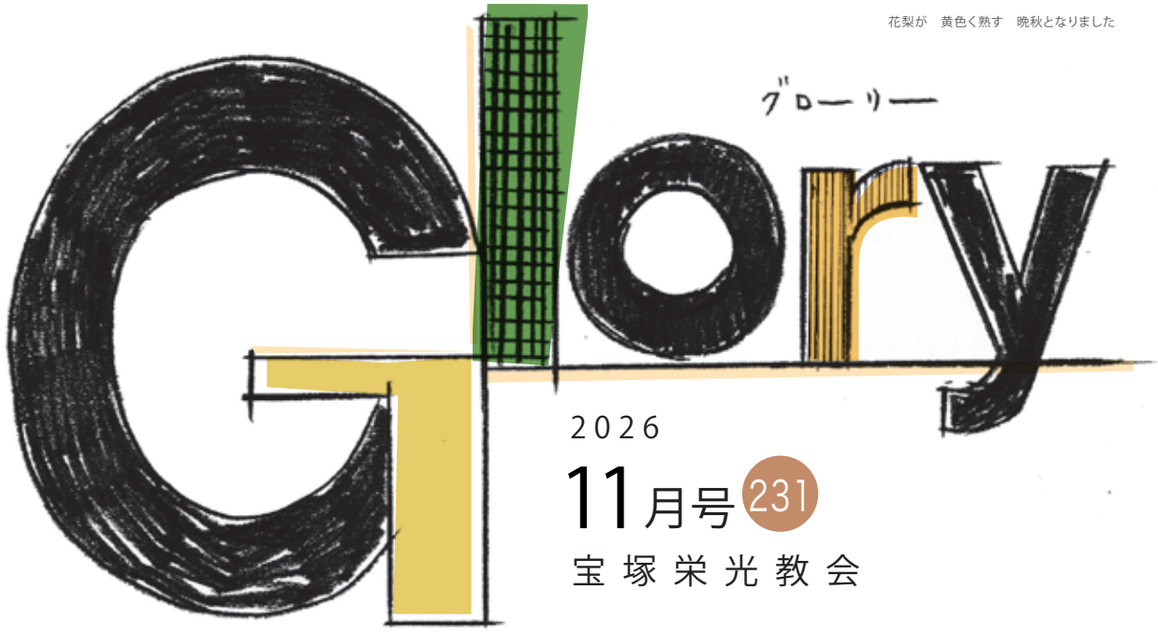
希望のダイヤル（聖書のお話）0797-77-3746
毎週更新。24時間つながります。ホームページからも利用できます。
インターネットでも配信中



教会HP　礼拝動画　希望のダイヤル

わたしたちは世界平和統一家庭連合（旧・統一協会）、ものみの塔（エホバの証人）、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。

花梨が　黄色く熟す　晩秋となりました



2026
11月号 231
宝塚栄光教会

苦しみの中で学ぶこと

人は誰でも幸せでありたいと願います。幸福を追求することは、すべての人に保証されている大切な権利です。しかし、ともすると、自分だけの幸せを求めて、他者を顧みないということになる場合があります。マスコミで報道される事件を見ていると、犯罪者の中に、自分が満足さえすれば、他人がどんなに傷つこうと苦しもうと構わない、などという自己中心的な生き方が見え隠れします。

本当の幸せとは何でしょうか。自分の欲望、願望が達成されることでしょうか。聖書の言葉に耳を傾けてみましょう。「苦しみにあったことは 私にとって幸せでした。それにより 私はあなたのおきてを学びました。」（詩篇119篇71節）

そう安易には言えない、ずっしりと重みのある言葉ですね。誰でも苦しみは避けたいと願います。そして、身に覚えのない苦しみにあうと、“なぜ私がこんな目にあわなければならないのか”と不満をぶちまけたくなるのが普通でしょう。しかし、苦難によって精神が練り鍛えられ、生けるまことの神様に出会い、生きる喜びを知るようになることもあるのです。

私は、最大の苦難にあったお方を知っています。イエス・キリストです。キリストは、今からおよそ二千年前にこの世に生まれ、33年半の短い生涯の末、十字架につけられて死なれました。

十字架は当時、極悪人がつけられるものでした。その十字架に、神のひとり子であり、罪のないお方だったキリストがつけられて死なれたのです。それは私たちの罪のためでした。キリストは、罪のために滅びゆく私たちの身代わりに十字架につけられ、私たちが滅びなくてもよいようにしてくださったのです。

もしあなたが苦しみの中におられるなら、私たちのために苦難にあってくださったキリストを知っていただきたいのです。そして、後になって、あの苦しみが、神様のおきて、つまり神様のお心を学ぶためのものであり、私にとって良かったのだ、と言うことができる人になっていただきたいのです。



ビヨウヤナギ　ー未央柳（ビヨウヤナギ）　美容柳（ビヨウヤナギ）ー

ビヨウヤナギは　花の中心から放射状に伸びる
長くて美しい雄しべが　特徴である
それは　花火のように華やかに広がって　花びらよりも長く突き出ている

ビヨウヤナギは　中国の河北省から広東省にかけた地域が
原産地だと言われている
名前の由来は　唐　長安の宮殿　美央宮（ビオウキュウ）に因み
白楽天が楊貴妃の美しさを　美央（ビオウ）の柳（ヤナギ）と詠み
この花の姿に　例えたとされている

日本には　江戸時代以前に　渡来したと言われている樹木である
江戸時代前期の貝原益軒の「花譜（カフ）」には
「金糸の桃（ビヨウ　ヤナギ）」と訳されている

花が咲き終わると　ビヨウヤナギは　丸みのある赤い小さな実をつけ
子孫を残していく

花の咲く季節は　夏であるのに
昨今の温暖化の影響であろう　今もまだ咲いているのは驚きだ

ヤコブよ　あなたを創造された主は
イスラエルよ　あなたを造られた主は
今　こう言われる　恐れるな　わたしはあなたを贖う
あなたはわたしのもの　わたしはあなたの名を呼ぶ

イザヤ43章（聖書）